



bamboo バンブー 7 月号

「忍耐力」と「柔軟さ」

「内面的な強さ」と「急速な進化」

【7 月と言えば、もうすぐ夏休み】7/19 から夏休み

保護者の皆様、修学旅行ではいろいろとお世話になりました。おかげさまで、無事、全日程を終了できました。生徒たちの様子を見ていても、印象に残る思い出がたくさんできたようです。

さて、いよいよ夏休み。今年の夏休みは、部活動の引退などにより、自由な時間が増えると思います。ですが、これらの時間は、高校一日体験学習などを含め、自分の進路の方向性を決める上で、大切なものとなります。ぜひとも有意義な夏休みになるよう、ご協力をお願いいたします。



【受験勉強は個人戦？ 団体戦？】

授業を受けている生徒の皆さんを見てみると、受験に向けて、一生懸命勉強に取り組んでいる人と、そうでない人がいるように思います。3 年生に進級して、切り替えて問題集に取り組んでいる人や予習をしている人の姿を見て、一生懸命勉強に取り組んでいる人が増えたように思います。しかし、勝手にしゃべったり、今することではないことをしていたりする人がいることも感じています。先生たちは、「全員」が一生懸命になってほしいと思っています。皆さんは次の話を聞いたことはありますか？

○雁（かり）の群れの秘密

「冬を越すために南に向かう雁が V 字型の編隊を組んで行くのはなぜか。」なんと、V 字編隊で飛ぶと、1 羽で飛ぶよりも 7 割も遠くに飛べるのです。前の雁が羽ばたくと、後続の雁のために、上昇気流を作り出すことができるので、後続の雁が楽に飛ぶことができます。後ろの雁は、ガーガー鳴いて前の雁を励まします。先頭の雁が疲れると、最後尾に回って別の雁と交代します。V 字型の編隊から脱落しそうになっても、1 羽で飛ぶと抵抗が大きいので、すぐに編隊に戻ってきます。群れの 1 羽が病気やケガで脱落すると、2 羽の雁が助けるために、付き添って地上に降りてきます。この 2 羽は脱落した雁が回復するか、死ぬまで一緒にいて、その後、新しい群れに加わるか、独自の編隊を作ってもとのグループに追いついていくんです。雁ってすごいですね。仲間同士、助け合って飛ぶことによって大きな力を作り出し、1 羽では考えられないくらい遠くまで飛んでいくことができます。人間と一緒にですね。同じ志をもち、同じ目標に向かって一緒に進む人がいると、信じられないくらいのパワーを発揮できるんです。「1+1」が「5」にも「10」にもなるんです。



○勉強は個人戦ではない？

数えきれないくらいの生徒やクラスを指導して、ものすごい成績を上げていた大手進学塾で講師をされていた方がこんなことをおっしゃっていました。

「受験勉強は個人戦ではありません。団体戦です。」皆さんは、どう思いますか？勉強って個人戦ですよ。自分さえがんばったら結果が出るといいますよね。ところが、私はこう思うのです。「『いじめ』や『仲間はずれ』のあるクラスでは、受かるか落ちるか微妙な子どもたちがことごとく不合格になるんです。逆に、『みんなでがんばろう』という雰囲気のあるクラスは、同じような子どもたちがみんな合格するんです。」不思議ですね。でも、実はすごく納得したんです。「自分さえ良ければそれでよい」という自分は、自分でも本当は好きじゃないんですよ。そんな自分は「クラスの中で必要とされている」なんて思えないんですよ。そんな人がいざ本番の時に、自信をもって自分の力を発揮できるかと言われれば、やっぱり違うじゃないですか。でも、「みんなでがんばろう！」というクラスの中では、みんな「私はこのクラスの一員だ。みんなでがんばってきたんだ。」って想いがあるんです。その想いが、自分の最高の力を発揮させるんじゃないでしょうか？

自分の居場所があるかないか、というのは大きなことなんです。もちろん、これは受験勉強に限ったことではなく、部活でも、仕事でも、それから家族の中でも一緒だと思うんですね。仲の良いチーム、仲の良い職場、仲の良い家族だったら、みんな最高の力を発揮できるんじゃないでしょうか。まさしく、雁の群れと一緒にです。お互いに「ありがとう」と言い合えるような雰囲気があれば、お互いを認め合って仲がよくなるでしょうし、最高の力を発揮できると思います。だから、周りに「ありがとう」と言える人がいることは、本当に幸せなことなんです。「全員」が一生懸命に取り組んでほしいという意味がわかりましたか。先生たちは全員、皆さんに協力できることなら、問題を作ったり、相談に乗ったりと、色々なことをする覚悟をしています。皆さんは、受験に「覚悟」をもつことができますか？！

【受験に強い人になるには】

受験に強い人になるポイントを紹介しします。まず、意識を高めて、行動に移していきましょう。

★「アウトプット型」勉強で成績は上がる！

授業を受けたり、本を読むという行為は「インプット」と呼ばれます。情報を「頭の中に入れる」ことです。逆に、情報を「頭の中から取り出して外に出す」ことを「アウトプット」と呼びます。勉強においては、インプットよりもアウトプットのほうが重要です。「問題を解くという行為」は自分の頭の中にある知識を取り出して解いていくわけですからアウトプットです。「質問するという行為」は自分の頭で考えて、疑問を見つけて、それを聞くので、アウトプットです。自分が学んだことを、他人にかいつまんで説明する「要約」が最大のアウトプットです。授業というのは、本来「能動的に」取らなければならないのです。自分自身が「何かしら学ぼう」とする姿勢がないとうまくいきません。自分の意志で能動的に何かをしなければ、「取りに」いかなければ、結果にはつながらないのです。ただ、授業を聞いているだけでは、インプットにすぎませんが、アウトプットをするためには、自分の頭の中で理解して、納得していることが大前提となります。アウトプットを前提として、インプットすると、脳への残り方が全然違うのです。「人に説明する」＝「要約」。要約というのは、「主人公を見つける作業」です。「重要なポイントは何か」をおさえる必要があるのです。登場回数の多い主人公（ワード）をピックアップすることで、重要なポイントが何か分かるのです。

★とりあえず「やる」のが一番！

やってみると「勉強の楽しさ」が見つかる。やってみてから、勉強法は考えればよい。勉強を少しでも実践していないと、どんなに素晴らしい勉強法を紹介されても、そのやり方の何がよいのかわからないものです。やってみて、それから自分の勉強法を修正するほうが、結果が出やすいです。

★ゲーム感覚で目標をクリアせよ！

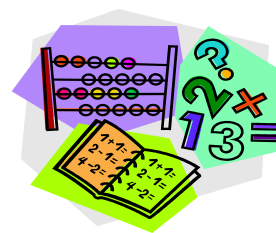
目標の中に具体的な数字を入れて、自分のやることを明確にする。クリアできたら、少しずつ目標のレベルを上げていこう。

○問題集を【1 ページ】やる⇒クリア⇒問題集を【2 ページ】やる⇒クリア⇒問題集を【3 ページ】やる⇒

○机に【30 分】向かう⇒クリア⇒机に【45 分】向かう⇒クリア⇒机に【60 分】向かう⇒

★勉強に「PDCA」サイクルを取り入れよう！

PDCAサイクルとは、P「計画」⇒D「実行」⇒C「評価」⇒A「改善」をくり返す手法のことです。自分を振り返り、それを改善するところまでやって初めて、成績は大きく飛躍します。テストとは、自分のダメなところを知るための手段。できなかったところをやり直さなければ、向上は期待できません。



【高校一日体験学習について】

夏休み期間中に、県内各校にて実施されます。先日、学校からの申し込みも済みました。詳しい日程等について、夏休み前に事前指導（7/17（木））を実施してお知らせします。

高校の環境や設備、雰囲気味わえるまたと無い機会です。ぜひ、いろいろなことを感じ取ってきてください。そのためにも…

- ① 事前学習をしっかりと行いましょう。
- ② 忘れ物などが無いように気を付けましょう。
- ③ 受付時間に間に合うよう、時間にゆとりを持って参加しましょう。
- ④ 体験した内容を、まとめをしておきましょう。



《所用で欠席する場合》

・欠席の場合には、必ず学校への連絡をお願いします。ただし休日等の場合には、学校に待機している職員がいまませんので、次の月曜日に、欠席した旨を連絡してください。（晃陽中学校）028-665-0042

【お知らせ】

○三者懇談

夏休みを利用して、三者懇談を行います。ここで実力テストの結果なども踏まえて、進路についてお話ができればと思っています。日程等につきましては、後日担任より連絡がありますので、よろしくお願いします。

○学校集金徴収日について

口座振替日は、毎月 10 日 です。ご準備、よろしくお願いいたします。

【7、8月の行事予定】

7/1（火）	修学旅行事前指導・荷物搬入	7/19（土）～8/28（木）	夏季休業
7/2（水）～	3年修学旅行	7/22（火）～7/25（金）	三者懇談
7/5（土）～	宇河地区総合体育大会（野球・サッカー）	7/21（月・祝）～8/23（土）	高校一日体験学習
7/7（月）	スマホ・ネット安全教室	8/29（金）	3年実力テスト④
7/8（火）	B6	9/2（火）	A5 12356
7/9（水）	学校朝会	9/3（水）	学年朝会
7/11（金）～	県総合体育大会	9/4（木）	1学期末テスト
7/14（月）	専門委員会 B6		専門委員会
7/17（木）	高校一日体験学習事前指導		
7/18（金）	夏季休業前集会 B6 23456 集		

